アマチュア・オーケストラ

# 新響とショスタコーヴィッチ

新交響楽団

第27回定期演奏会



# SHOSTAKOVICH and The SHIN-KYO
## The New Symphony Orchestra 27th Subscription Concert

指　揮　芥川也寸志
Conductor　Yasushi　Akutagawa

新響とショスタコービッチ

新交響楽団 第27回定期演奏会

1974年3月31日(日)　午後6時半
東京文化会館大ホール

---

I　交響曲第35番　ニ長調「ハフナー」K.v.385……ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト
**Symphony No.35 Dmajor "Haffner" K.v.385**……Wolfgang Amadeus Mozart
(1756 －1791)

第1楽章　アレグロ　コン　スピリート
1st mav.　Allegro con spirito

第2楽章　アンダンテ
2nd mov.　Andante

第3楽章　メヌエット
3rd mov.　Menuetto

第4楽章　フィナーレ　プレスト
4th mov.　Finale Presto

II　牧神の午後への前奏曲……クロード・アシーユ・ドビッュシー
**"Prélude a l'après-midi d'un Faune"**……Claude Achille Debussy
(1862 －1918)
(フルート　古田土勝市)

III　交響曲第5番　作品47……ドミトリ・ドミリエービッチ・ショスタコービッチ
**Symphony No.5 Op.47**……Dimitri Dimitrievich Shostakovich
(1906－　)

第1楽章　モデラート
1ut mov.　Moderato

第2楽章　アレグレット
2nd mov.　Allegretto

第3楽章　ラルゴ
3rd mov.　Largo

第4楽章　アレグロ　ソン　トロッポ
4th mov.　Allegrro non troppo

——音楽監督・常任指揮者——

# 芥川也寸志

Yasushi Akutagawa



1925年　東京生まれ。
1949年　東京音楽学校研究科作曲部を卒業。
作曲を伊福部昭氏、指揮を渡辺暁雄氏に師事。
＜作品＞交響三章、トリプティク、交響曲第1番、エローラ交響曲、オスティナート・シンフォニコ、オペラ「広島のオルフェ」、チェロとオーケストラのためのコンチェルト・オスティナート　他
＜著書＞音楽の現場、私の音楽談義、音楽を愛する人に、音楽の基礎、音楽の遊園地。

新響創立以来の常任指揮者、毎週土曜日に殆んど欠かさず新響を振るその情熱は、「アマチュアには、アマチュアらしい、プロには絶対にない素晴らしさがなければならない。スポーツの世界にも通じるような、練習に練習を重ね、ただひたすらに自分たちの音楽を追求しようとする純粋な心。これにのみ支えられた輝くアマチュアリズムがなければならない」という信念に支えられているといえましょう。
現在、作曲活動のほかにヤマハ音楽振興財団の専務理事として新しい音楽教育システムづくりを企画するなど、多忙な生活を送られています。

## 新響名曲コンサート

日　時　　5月17日（金）　午後7時開演
会　場　　杉並公会堂
曲　目　　「ローマの謝肉祭」序曲……ベルリオーズ
ピアノ協奏曲第4番……ベートーベン
交響曲第8番……ドヴォルザーク
指　揮　　芥川也寸志　　ピアノ独奏／弘中　孝
入場料　　500円（全自由席）

# 曲目解説

伊賀健一

**新響とショスタコーヴィッチ**

新響がショスタコーヴィッチの交響曲第5番を定期演奏会のプログラムに初めて登場させたのは、ちょうど5年前の1969年4月1日、場所も同じく東京文化会館であった。演表の細かい点についての記憶はなくなってしまったが、オーケストラとしては演奏技術の困難さはもとより、曲のもつ極度の緊張感に圧倒されて、十分に消化しきれなかった部分があったように思う。今回、その後加入した優秀な新人を加え研鑽を積んだ新響が、再びこの大曲に取り組もうということになった。いわばリターンマッチとでもいえよう。

さて、団員個人の体験は別として、新響としてショスコーヴィッチの曲との出合いについてまず触れておかねばなるまい。新響はかって、芥川也寸志氏に率いられ、ソ連への演奏旅行を行なった。それは1967年秋のことであるが、その時のレニングラードでの体験は忘れることができない。モスクワから「赤い矢」という名前の旅行列車でレニングラードに着いた我々に、思ってもみなかった幸運が待っていた。エフゲニー・ムラヴィンスキー指揮するレニングラードフィルハーモニー交響楽団のシーズン開幕演奏会に全員招待されたのだった。同楽団の本拠地であるホールは写真にもあるとおり王朝風のすばらしく豪華な雰囲気があり、日本のものとちがい舞台の両袖が非常に広く、そこに我々のために特別席を設けてもらい身近に演奏を見聴きできたのである。その夜のプログラムがショスタコーヴィッチの交響曲第6番と有名な第5番であった。昨年やっと来日がなったムラヴィンスキーその人による第5番はまさに圧巻であった。そのほか、イルクーツクフィルハーモニー交響楽団によるショスタコーヴィッチ第10番も印象的であった。新響はこれらの貴重な体験とともにソ連作曲家の交響曲の楽譜をお土産にもって帰ったが、今夜使う第5番もそのときのものである。

ショスタコーヴィッチの音楽は厳しい。そしてあるときは優しく、あるときは寂しく、かなしい。それは決して感傷ではなく、人間の本性に触れるものであるものと思う。その点、モーツァルトの音楽も同じ質のものが感じられてならない。今夜冒頭に演奏するハフナー交響曲も、もとはといえばセレナーデとして作曲されたものにもかかわらず非常に緊張感の高い音楽になっている。そして、ドビュッシーの曲は牧歌的な安らぎを与えてくれよう。

**交響曲第35番　ニ長調「ハフナー」　モーツァルト**

楽器編成：フルート2、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン2、トランペット2、ティンパニ弦5部。

この曲はザルツブルグのハフナー家の祝典のために書かれた6楽章からなるセレナーデを、作曲者自身の手で4楽章の交響曲に改作されたものである。

**第1楽章**　アレグロ　2分の2拍子

ソナタ形式で書かれている。第1主題は12小節からなり、その前半は楽譜1のようにオーケストラ全奏で力強



く緊張感をもって奏される。続いて、やわらかな主旋律（楽譜2）がヴァイオリンに現われる。



本楽章はソナタ形式であるが、この主題を中心に展開していく。

**第2楽章**　アンダンテ　4分の2拍子

ヴァイオリンで始まる第1主題（楽譜3）と、ヴァイオリンとヴィオラのデュエットで奏される第2主題（楽譜4）からなるソナタ形式で、構成は簡潔であるが特有の美しさがよく表現されている。



## 新響サマーコンサート

**日　時**　8月10日(土)　午後7時開演
**会　場**　東京文化会館大ホール
**曲　目**　カルメン組曲……ビゼー
他
**指　揮**　芥川也寸志
**入場料**　S：1,000円　A：800円　B：500円（全席指定）

# 曲目解説




**第3楽章**　メヌエット　4東の3拍子　分

第1の旋律はヴァイオリンで強く始まり(楽譜5)、第2の旋律に引継がれ繰かえされる。トリオの部分では、楽譜6がヴァイオリンと木管楽器で歌われ、再びメヌエットにもどってくり返えされる。




**第4楽章**　プレスト　4分の4拍子

かなり大規模のソナタ形式で書かれている。第1主題は弦楽器群によってpで始められ(楽譜7)、続いて運動性の大きい後半の部分がオーケストラ全奏で力強く奏される(楽譜8)。第2主題はいくぶんおだやかにヴァイオリンで歌われ(楽譜9)、展開・再現され、快調なテンポで曲は終わる。




**「牧神の午後」への前奏曲**　　**ドビュッシー**

楽器編成：フルート3、オーボエ2、イングリッシュホルン1、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、シンバル・アンティック(E, A)、ハープ2、弦5部。

曲は、ラマルメの象徴詩「牧神の午後」を音楽で表現しようとして作曲した前奏曲である。半獣半人の牧神が暑い夏の午後、昼寝から目覚め、芦笛を吹きながら(楽譜10)空想にふけるといった内容のもので、8分程度の曲ながら、非常に美しい名曲となっている。



**交響曲第5番　ニ短調**　　**ショスタコーヴィッチ**

楽器編成：ピッコロ1、フルート2、クラリネット(Es1, A2)、ファゴット2、コントラファゴット1、ホルン4、トランペット4、トロンボーン3、テューバ1、ティンパニ、小太鼓、大太鼓、シンバル、タムタム、ピアノ1、チェレスタ1、ハープ2、シロホン、弦5部。

ショスタコーヴィッチは1906年の生れというから今年69才になるソヴィエト革命後に育った20世紀のソ連作曲家である。13才でレニングラード音楽院に入学し、最初ピアノ、同時に作曲を学んだ。第5交響曲は彼の創造の道を拓く1つの出発点であり、交響曲史上に1つの峰をなす大交響曲の1つといえよう。1937年、ムラヴィンスキー指揮のレニングラードフィルハーモニー交響楽団によって初演された。

**第1楽章**　モデラート－アレグロ・ノントロッポ、4分の4拍子

この楽章はソナタ形式で書かれており、長い第1主題は3つのテーマからできている。まず、序奏のテーマは楽譜11に示すようにチェロ、バスの強奏から始まり、続いてヴァイオリンがこれにかみ合ってくる。この緊張感と悲壮感にみなぎった序奏は、終楽章の勝利の歌ともいうべき圧倒的な終曲と比較して著しい対照をなしている。





## 新響第28回定期演奏会

**日時・会場**　12月15日(日)　午後2時　東京文化会館大ホール

**曲　目**　交響曲第8番「未完成」……シューベルト
弦楽のための3楽章「トリプティク」……芥川也寸志
舞踊組曲「ペトルーシュカ」……ストラビンスキー

**指　揮**　芥　川　也　寸　志

**入場料**　S：1,000円　A：800円　B：500円　(全席指定)

# 曲目解説

この肯定的なテーマに対し、第2テーマ（いわゆるファウストのテーマ：楽譜12）が、続いて内面的な苦しみを表現するかのような第3テーマ（楽譜13）がヴァイオリンで奏される。




なお、これらの3つの主題は共通したリズム♪♬♪♬に統一されていることは注意すべきで、同形リズムの反復はショスタコーヴィッチの著しい特徴である。第7交響曲では330小節にわたって小太鼓が同じリズムをたたくという（芥川也寸志「音楽談義」音楽の友社）。先のリズムは第2主題（楽譜14）の伴奏として表に出てくる。




展開部はヴィオラによる第2主題で始まる。この部分はヴィオラ陣にとって演奏技術上至難であり、前回ではヴァイオリンに演奏を譲ってしまったが、さて今回はどうであろうか。続いてピアノを加えて戦闘の足音のような展開があって行進曲に突入する。

再現部は、木管楽器・弦楽器が序奏のテーマを鳴らし引続いて金管楽器とコントラバスが第2主題を高らかにうったえる。結尾部では、序奏のテーマの音形の上にフルートが第2テーマを反転した形で寂しく歌う。そして深いなげきを残すように終る。チェレスタの細い音が印象的だ。

**第2楽章**　アレグレット　4分の3拍子

劇的な第1楽章に対し、この楽章は土俗的な踊りの曲で、楽譜15がチェロ・バスにより始められる。




**第3楽章**　ラールゴ　4分の4拍子

金管楽器が除かれ、ヴァイオリ3部、ヴィオラ2部、チェロ2部、コントラバス1部というように弦楽器が8部に分かれて清純な感じで演奏される（別に金管楽器が不純ということではない）。第1部分はヴァイオリンが楽譜16のテーマを美しく、静かにひきはじめることになっている。第2部分では、オーボエが悲痛なテーマ（楽譜17）を歌う。第3部分では、シロホンを加えてドラマティックな局面を開き、最後に静かに終る。

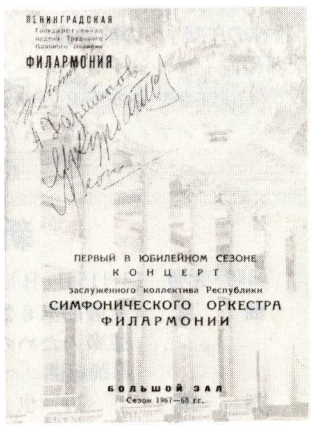



**第4楽章**　アレグロ・ノントロッポ　4分の4拍子




第1のテーマ（楽譜18）がティンパニの強打にのって金管楽器群で強奏され、くり返えし展開していく。この間、長い長いアッチェ ランドが指定されており、曲は一定のテンポで進むのではなく、絶えず加速され、緊張感を高めていく。この点、オーケストラのコントロールがきかなくなったわけではないので御注意。続いて、トランペットの独奏（野崎氏）により第2主題（楽譜19）が吹かれ、きらめくばかりのオーケストラの全奏の中をつき進む。そして突如タムタムの音によって停止され、展開部へ進む。リズム感にあふれた展開部が終ると、マーチ風の伴奏にのってフルートが第1主題を吹く。そして感情の高まりとともに行進のリズムが強奏され、クライマックスへ達する。最後はティンパニの連打で曲を閉じる。




レニングラードフィルハーモニー交響楽団の演奏会プログラムの表紙（1967年秋）。写真は同楽団の演奏会ホール内部である。

（筆者は新響コントラバス）

# 器楽合奏へのお誘い

日本アマチュア演奏家協会（略称APA）
Amateur Players' Association, Japan
**設立準備東京連絡会**

いま楽器に熱中しているあなた……いろいろな合奏音楽を楽しみたいと思いませんか？
一人ではつまらないと思っているあなた……仲間が欲しいと思いませんか？
ぽっかりあいた余暇時間……誰かと合奏ができたらと思いませんか？

↑・合奏を楽しみたいという職業演奏家との交流も可能です。

**《会の事業》**

**☆いつでも・どこでも・誰とでも……会員名簿の発行**

毎年下の組見本のような名簿を発行します。

名簿の主目的は互に連絡をとり合って器楽合奏を楽しみ音楽を追求することにありますので、合奏の時の技術レベルの目安として、自己申告による以下のグレーディングを行なって頂きます。

A（優）、B（良）、C（可）、D（不明）、P（プロ）

これによって、

- 自宅、会社の近くで合奏仲間がみつかります。
- 既存の合奏団体へ参加するための情報
- 近くの楽器教師を探すことができます。↑

なお会員が合奏をした場合、会の運営の参考のために、後日合奏報告をとじ込みハガキにより、して頂きます。

**☆その他の企画**

- 個人所有の不使用楽器、楽譜の交換会（バザール）
- 楽器店、レコード店等との提携（割引、場所提供）
- 楽器別の楽器講座（製作法、楽器の手入れ、見分け方）等各種の講習会
- 内外の著名音楽家、指導者を招き、アンサンブル等の公開レッスン開催
- 合奏の成果を発表する公開、非公開演奏会
- 自主的支部、グループの結成
- 会報の発行　他

APAは上のようにアマチュア器楽演奏家の色々な便宜を考え、全国を網羅した会員組織とすることによって音楽文化の振興を図ることを目的として設立されようとしています。
入会ご希望の方は、加入申込書つきパンフレットができておりますので、下記仮事務所までハガキでご請求ください。

## 入会金・年会費

| | 個人 正会員 | 準会員 | アマチュア団体 | 賛助会員 団体・法人 | 賛助会員 個人 |
|---|---|---|---|---|---|
| 入会金 | 1,000円（学生500円） | 500円 | | 10,000円 | 1,000円 |
| 年会費(注) | 600円 | 600円 | 1,200円 | 6,000円 | 1,200円 |

（注）年会費は毎年12月で区切り、中途加入者は月割とします。

◇送金方法

- 現金書留　下記APA仮事務局宛
- 銀行振込　住友銀行新宿支店（普通）　口座№700338
  日本アマチュア演奏家協会（APA）宛
- 小切手・為替可（地方の方は20円切手可）

〒167 杉並区荻窪3−13−15 東荻窪マンション413
APA設立準備東京連絡会　㊎391-9186（井上方）

## 会員名簿組見本　（但し架空例ではない）

個人正会員

| 区分 | 氏名 | 〒 | 住所（TEL） | 勤務先又は職業 | 楽器（グレード） | 関係団体 | 余暇時間 他 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 井上　明 | 167 | 杉並区荻窪3−13−15 東荻窪マンション413号 391−9186 | フリーライター | Vn（B） Va Vc（C） | 弦響 | |
| | 太田　雅夫 | 352 | 新座市石神3−12−13 0424−73−7904 | 日産自動車㈱外製技術調査課 543−5523・中央区銀座 | Vc（B） | 新響 | 月水金夜 日全（土夜） |

団体会員

| 区分 | 団体名 | 所在地又は連絡先 | 団員数 | 創立 | 指揮者・責任者 | 練習日・場所 | 入団費・団費 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| オ | 新交響楽団 | 160 新宿区須賀町14大湊ビル 357-5255（月水金午後のみ） | 110（女25） | 昭30 | 芥川也寸志 戸田昌広 | 毎土曜6時半 東京文化会館 | 入 1,000 団 500/月 | オーディション有 演奏会年8回 |
| 室 | パブロ合奏団 | 136 江東区大島2−20−15 杉山方 681−9646 | 13 | 昭45 | 杉山　茂 | 毎月日曜3回 東京文化会館他 | 団 200/月 | 演奏会年2回 |

賛助会員（事業者）

| 区分 | 会社名（店名） | 所在地　TEL　（最寄駅） | 特徴 | 楽器教室 |
|---|---|---|---|---|
| 楽 | ㈱下倉楽器 | 101 千代田区神田駿河台2−2（国電お茶の水駅南口3分） 293−7706 | オーケストラ用楽器の輸入及び販売修理（特にVn, Va, Vc多し）日弦協会員店 | Vn Pf. F1 Guit |



## 新交響楽団（アマチュア・オーケストラ）

新交響楽団、新響は名前こそN響の前身と同じですが純然たるアマチュアのオーケストラで、名簿に見るように、サラリーマン、学生、主婦など、音楽を職業としない120名の団員から構成されています。

週1回土曜日、東京文化会館地下のリハーサル室での練習を基礎として、月々500円の団費と、演奏会の収入による独立採算で運営されています。

昭和31年創立以来の常任指揮者芥川也寸志氏の献身的指導によって、現在日本で望み得る最高レベルのアマチュアオーケストラとされており、42年秋の訪ソ旅行、44年秋の沖縄九州旅行という華やかな活動がある反面、週1回2時間半の練習、実質的には何の拘束もない任意団体であるという絶対的な制約をうけているため、累積赤字をかかえて常に解散の危機に瀕しているといっても過言ではないでしょう。

新響を存続させるものは、一緒にアンサンブルを創るという一点にしかありません。2～3回の練習で演奏会をもつというプロのオーケストラにはできないような、すみずみまで奏きこんだ演奏をモットーとし、毎週の練習自体をも一つの目的とする緊張と充実が団員の共通の目標となっています。

新響のもう一つの目的は、オーケストラを団員の自己満足としてでなく、できるだけ沢山の人に聴いてもらいたいという演奏団体としての活動です。一昨年から新たに若手指揮者のホープ小林研一郎氏を指揮者として正式にお迎えし、芥川先生とタクトを分担して頂くことにより、外部からの依頼にも応じられる演奏団体としての体制をととのえつつあります。

## 最近の主な演奏会

**1973年**

**3月24日　第25回定期演奏会　東京文化会館**
**25日　同上　神奈川県立音楽堂**
＜チャイコフスキーの夕べ＞イタリア奇想曲、ヴァイオリン協奏曲(独奏：徳永二男)、交響曲第6番「悲愴」

**4月1日　FM東京用録音　東京スタジオセンター**

**5月27日　東京六大学合唱連盟定期演奏会賛助出演　東京文化会館大ホール**
歌劇「さまよえるオランダ人」より「水夫の合唱」＝ワーグナー（指揮：小林研一郎）

**8月18日　サマーコンサート　東京文化会館大ホール**
交響曲第6番「田園」＝ベートーヴェン、ピーターと狼＝プロコフィエフ(語り手：浪花千栄子)、パリのアメリカ人＝ガーシュウィン

**8月25日　アマチュア音楽の祭典出演　杉並・普門館**
スラブ行進曲＝チャイコフスキー、パリのアメリカ人＝ガーシュウィン、合同演奏曲「よろこび」＝石井　歓(よろこびのみ指揮：春日　学)

**11月5日　第26回定期演奏会　中野・サンプラザホール**
交響曲第4番「イタリア」＝メンデルスゾーン、ピアノ協奏曲第26番「戴冠式」＝モーツァルト(独奏：小栗豊)、舞踊組曲「火の鳥」＝ストラビンスキー

**12月19・21日　第九特別演奏会　サンプラザホール**
"前奏曲とイゾルデの愛の死"＝ワーグナー、交響曲第9番「合唱付」＝ベートーヴェン

**12月25日　第九依頼演奏会　サンプラザホール**
交響曲第9番＝ベートーヴェン（指揮：小林研一郎）
（指揮は特記以外　芥川也寸志）

## 新響・団員募集中！　（特にヴァイオリン、チェロ奏者を求む）

入団希望者に対しては原則として、月の最終日曜日の午後、オーディションを行ない、新響のレベル、パート人員の必要度、本人の環境、入団意志などを考慮して決定します。
オーディションでは、課題曲(下記)、自由曲、初見のアンサンブル曲を演奏していただきます。

**〔課題曲〕**

Vn　モーツァルト　協奏曲第５第１楽章
Vla　エックレス　ソナタ　第２楽章
Vc　ヴィヴァルディ　ソナタ第５第２楽章
Cb　カプッツィ　協奏曲　第１楽章
Fl　モーツァルト　協奏曲二長第１楽章
Ob　ヘンデル　ソナタ第１第１楽章
Cl　ウェーバー　小協奏曲　第１楽章
Fg　モーツァルト　協奏曲　第１楽章
Hr　モーツァルト　協奏曲第３第１楽章
Tp　ハイドン　協奏曲　第２楽章
Tb　R.コルサコフ　協奏曲 第1, 2楽章
Tub　ワーグナー　マイスタージンガー
（楽譜のない方はコピーをお貸します）

**〔オーディション日程〕**

４月７日(日)　午後１時
４月28日(日)　午後１時
５月26日(日)　午前11時
６月30日(日)　午後１時

**〔問合せ先〕**

① 団員をご存知の方は団員を通して。
② それ以外の方は人事担当の橋谷幸男まで。
自宅332-4075，会社563-4451内292（キグナス石油 営業計画課）

**〔申込先・オーディション場所〕**

〒160 新宿区須賀町14 大湊ビル　**新交響楽団** TEL 357-5255
国電信濃町と地下鉄四谷三丁目の丁度中間、どちらからも徒歩6分、2つ目の信号、八百屋裏CPA学院のビル4F

## 新響維持会員募集中!!

音楽を愛する大勢の方々の支持のもとに演奏活動が行なわれることがこれからのオーケストラ活動のあり方と信じ、維持会員制度を発足させました。▶年額１口(1200円)以上、▶今後１年間ご案内をさしあげる２回の演奏会に自由にご入場なれます。▶定期演奏会プログラムにご芳名を掲載します。▶ご入場の方にはプログラム贈呈。▶その他新響の全ての演奏会入場券が優先的に1割引で購入できます。▶住所・氏名・年令・職業明記の上現金書留で下記迄。（維持会員申込と付記）

〒160 新宿区須賀町14大湊ビル 郵便振替口座 東京177071
新交響楽団 357-5255

## 新響登録会員募集中!!

▶入会金はいりません。
▶演奏会の案内を往復ハガキで毎回お送りしますので、入場券ご希望の時お申込みください。
▶プログラムを無料でさしあげます。
▶申込はハガキにて、住所(TEL)、氏名、年令、職業明記の上、下記事務所まで

## (オーケストラの名曲800選)リスト頒賦中

音楽鑑賞、レコード蒐集の手引に、古今の無数の管弦楽曲の中から 800曲を選び、索引、演奏時間を付記。申込は左記事務所迄。140円(20円切手可)

## 求む！

経験不問

**給料**当面◐円（交通費のみ）**勤務地・時間**は**任意不定期**

**〔職種〕** オルガナイザー・マネージャー・事務・会計・編集・企画・渉外その他いろいろ。

**〔応募資格〕** 音楽の好きな方・世話好きな方・何か大きな目標のあることをしてみたい方・自由時間が少しでもある方。

アマチュア器楽演奏家・アマチュアオーケストラ等を多数登録した名簿を作成。
会員相互の器楽合奏を盛んにし、“する音楽の楽しみ”を社会の中に定着拡大することによって、わが国の音楽文化構造を大きく改革してゆこうという全国組織です。

われこそはと思われる方がいらっしゃいましたら、どうぞご一報ください。

**日本アマチュア演奏家協会**（略称APA エイパ）**設立準備東京連絡会**

**仮事務局**　〒167 杉並区荻窪3-13-15東荻窪マンション413号　電話391-9186(井上方)又は(0424)73-7904 太田